

令和8年度 予算要求の方針

総務市民局は、区役所窓口サービスの向上や地域コミュニティ活動や生涯学習活動を活性化し、安全・安心安らぐまちづくりを目指す。また変革マインドを持った職員を育成し、やりがいを持ちながら安心して働ける組織を構築する。

【模様替えの考え方】

類似事業の集約、事業の分析・縮小など、新ビジョンを実現する観点から不断の見直しを行っている。

令和8年度 予算要求の基本的な考え方

「彩りあるまち」の実現

要求額 1,593百万円 (対前年度 ▲10.6%)

短期・中期的に地域課題を解決していくための仕組みづくりを構築する。
また、安定した市民サービスの質の維持及び向上を図る。

- ・ 区戦略事業
- ・ 市民課等関連業務事業
- ・ 区活性化・整備推進事業



「安らぐまち」の実現

要求額 6,471百万円 (対前年度 +34.3%)

繁華街の安全・安心を推進するとともに、
地域コミュニティの活性化のため、若者が参画できる場の提供や
市民センターの利用促進を図る。

- ・ 「互助」が機能するデジタルプラットフォーム共創事業
- ・ 現場主導・課題即応型地域・人づくり支援事業
- ・ 市民センターみんなのトイレ改修事業
- ・ 未来の社会の創り手育成事業
- ・ 生涯学習センター『アップデート』事業
- ・ 特殊詐欺等抑止に向けた訴訟支援事業
- ・ 「北九州市犯罪被害者等支援条例」推進事業
- ・ 客引き行為等適正化の新たな取組
- ・ 主要駅周辺への防犯カメラ設置事業
- ・ 門司港地域複合公共施設整備事業（門司区役所、門司生涯学習センター）
- ・ 公共施設の維持管理、改修等
(区役所、市民センター、生涯学習センター、本庁舎、旧古河鉱業若松ビル)



その他の取り組み

要求額 5,231百万円 (対前年度 +21.2%)

職員のコミュニケーション強化や連帯意識の向上を図り、職場満足度を向上させる。

- ・ 未来を動かせ！人材戦略推進事業
- ・ 人事給与・庶務事務システム再構築事業

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

「稼げるまち」の実現		
該当なし		
「彩りあるまち」の実現		
1	新	<p>【事業名】 区戦略事業 【事業費】 69,311千円</p> <p>【事業概要】 各区役所が自主性・主体性を発揮し、地域の課題に迅速・的確に対応できるよう、地域ニーズ等を十分に踏まえた予算を要求するもの。</p>
2		<p>【事業名】 区活性化・整備推進事業 【事業費】 127,500千円</p> <p>【事業概要】 市民に最も身近な区役所が主体となって、区の特色あるイベント開催・支援や、地域の課題に迅速・的確に対応するとともに、区役所の環境整備、地域活動の維持、防災対策など区の機能強化を図りながら、安全・安心な魅力あるまちづくりを推進する。</p>
3	拡	<p>【事業名】 市民課等関連業務事業 【事業費】 295,727千円</p> <p>【事業概要】 区役所の顔ともいえる市民課業務及び総合案内業務は、迅速・丁寧な市民サービスを行うため、フロアマネージャー及び異動届等の入力業務について、平成27年度以降、プロポーザルによる複数年での民間委託契約を行うことで、人員の確保、効率的な運用、経費節減を図るとともに、安定した市民サービスの質の維持及び向上を図っている。</p> <p>【模様替えの考え方】 区役所の窓口に配置しているフロアマネージャー等の契約を集約することで、人員の削減を図る。</p>
「安らぐまち」の実現		
4	新	<p>【事業名】 (仮称)「互助」が機能するデジタルプラットフォーム共創事業 【事業費】 14,000千円</p> <p>【事業概要】 地域コミュニティにおける人のつながりの創出や互助の促進に向けて、地域での団体間連携・マッチングの促進や地域活動を支えるデジタル環境の整備のため、地域情報の配信や参加しやすい互助の仕組みを備えたデジタルプラットフォームに関する調査研究およびモデル事業を実施する。</p>
5	拡	<p>【事業名】 (仮称)現場主導・課題即応型地域・人づくり支援事業 (拡充分含) 【事業費】 52,540千円</p> <p>【事業概要】 地域活動の振興のため、活動支援や人材育成が各地域の実情に合わせた柔軟な形で行われるよう、これまでの地域への支援に関する各事業を一本化し、区役所が状況に即して予算を配分できる体制を構築する。</p> <p>※財政の模様替え ①「地域コミュニティ活性化推進事業」地域振興補助金 (地域振興課) ②「協働による地域の力活性化支援事業」 ポイント事業補助金・課題解決型まちづくり補助金 (地域振興課) ③「まちづくりステップアップ事業」ステップアップ事業補助金 (市民活動推進課) ④「地域課題解決のための人材活用支援事業」 (生涯学習課) ⑤「生涯学習活動促進事業」 (生涯学習課) ⑥「家庭・地域・学校パートナーシップ事業」家庭教育支援事業 (生涯学習課)</p>

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

6	新	【事業名】 市民センターみんなのトイレ改修事業 【事業費】 101,992千円
		【事業概要】 市民センターを誰もが身近に感じ、利用しやすい施設にすることを目的に、和式トイレの使用が困難な高齢者や障害者、幼児等が気軽に市民センターを利用できるように、令和8年度から令和10年度までの3年間で、367基ある全ての和式トイレの洋式化を図る。
7	新	【事業名】 未来の社会の創り手育成事業 【事業費】 7,156千円
		【事業概要】 地域活動へ若者を中心とした層を取り込むことを目的に、生涯学習・社会教育を力強く推進する「コア人材」の育成や、社会教育士やNPO等のネットワーク化による民間人材の活用、ボランティア等に関わる地域の若手人材の発掘、活動に繋がる実践的講座等を行い、地域コミュニティを支える多様な人材の育成及び未来の社会の創り手となる人材の育成に取り組む。
8	新	【事業名】 生涯学習センター『アップデート』事業 【事業費】 17,103千円
		【事業概要】 利用者を増やすために幅広い層への利用促進を図るため、各館のエントランスのフリースペース等を活用した小中高生対象の「サードプレイス」の整備、若者の利用定着を目的とした講座やイベントの開催等、若年層を中心とした多世代の方に来館して頂くためのハード・ソフト両面からの事業を展開し、生涯学習センターのイメージ刷新を図る。
9	新	【事業名】 特殊詐欺等抑止に向けた訴訟支援事業 【事業費】 3,540千円
		【事業概要】 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害は未だ増加傾向にあり、その対策は急務である。被害者の中には、金銭的負担を理由に訴訟を断念するケースも散見されることから、損害賠償請求訴訟に向けた弁護士費用（着手金）を補助し、訴訟を活性化させることで事件抑止を図る。
10	新	【事業名】 「北九州市犯罪被害者等支援条例」推進事業 【事業費】 3,243千円
		【事業概要】 「北九州市犯罪被害者等支援条例」の制定に伴い、広報啓発を行うとともに、市内に住所を有する犯罪被害者等に対して、ニーズを踏まえた各種支援や、途切れない支援による安心感の醸成を図る。
11	新	【事業名】 客引き行為等適正化の新たな取組 【事業費】 8,975千円
		【事業概要】 悪質な客引き行為の取り締まり強化のため、新たな手法として、AI防犯カメラを設置し、音声での注意喚起・啓発を行う（実証実験）。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

12	拡	【事業名】 客引き行為等の適正化に関する条例推進事業 【事業費】 41, 997千円
		【事業概要】 北九州市客引き行為等適正化に関する条例に基づき、違反行為者に対して勧告や命令等を行う客引き行為等対策巡視員の任用及び、取締りの強化や啓発を行うことで、「安全・安心なまち」を実現し、本市の魅力と活力の向上を図る。
13	新	【事業名】 主要駅周辺への防犯カメラ設置事業 【事業費】 17, 000千円
		【事業概要】 各種犯罪の抑止や市民の安心感の醸成を図るため、刑法犯認知件数などを総合的に判断し、主要駅周辺に防犯カメラを設置する。令和8年度は5駅に各4台程度を設置する。
14		【事業名】 門司港地域複合公共施設整備事業関連 【事業費】 2, 469, 527千円
		【事業概要】 門司港地域に点在している老朽化した公共施設を門司港駅に隣接した交通利便性の高い場所に集約し、複合化・多機能化することにより、整備費や維持管理コストを削減するとともに、市民サービスの向上や効率化、地域の活性化を図るもの。
15		【事業名】 公共施設の維持管理、改修等 【事業費】 2, 627, 794千円 (区役所、市民センター、生涯学習センター、本庁舎、旧古河鉱業若松ビル等)
		【事業概要】 市民にとって身近な施設である区役所や市民センターなどの公共施設を安全にかつ長期に維持していくため、浸水対策や外壁の補修等を実施するもの。
その他の取り組み		
16	新	【事業名】 未来を動かせ！人財戦略推進事業 【事業費】 4, 584千円
		【事業概要】 市政変革推進プランに掲げる「成長を促す人材育成」を実現するため、技術系職員が専門性を磨くための学びの場の提供や、職員が時代の変化に即した新たな知識・スキルの習得を推進するための自己啓発支援などに取組むことで職員のスキルアップによる市政への還元へと繋げていく。 【模様替えの考え方】 R7「未来を担う人材確保・育成強化事業」「未来をつくる人財創造事業」を統合。自己啓発支援等の実施方法について見直しを実施。
17	拡	【事業名】 人事給与・庶務事務システム再構築事業 【事業費】 655, 746千円 (旧人事給与・庶務事務システム再構築に係る基本設計及び調達仕様書作成業務委託)
		【事業概要】 人事給与・庶務事務システムの再構築を実施する。老朽化・複雑化した現行システムは、運用コスト増とプラチナ市役所P Jでも指摘される職員負担が課題。これを解決し、限られた人員で運用可能な体制の構築、更なる給与計算自動化やペーパーレス化に加え、A Iやタレントマネジメント等新機能を活用した人事異動によって戦略的人材育成・配置と業務効率の大幅な改善を図る。

各区戦略事業予算

一般会計要求総額 70百万円

(総務市民局とりまとめ)

令和8年度予算編成において、各区役所が自主性・主体性を発揮し、地域の課題解決に迅速・的確に対応できるよう、地域ニーズ等を十分に踏まえた予算を要求するもの。

【各区の主な予算要求内容】

門司区役所

- ・若者と地域住民が協働した地域課題解決への取組を支援する「関門若者ネクストチャレンジ」を創設
- ・様々な学校の学生や地域住民が自由に利用できる活動交流拠点を創出し、若者が地域活動を行える場を提供

小倉北区役所

- ・誰にでも分かりやすい館内表示や案内機能を備えるなど、市民目線の窓口づくりを実施
- ・すこやかな共生社会の実現を目指し、外国人市民向けの生活ルール啓発活動や地域との交流事業などを実施

小倉南区役所

- ・小倉南区の地元生産食材を活用した新たなメニューや特産品を開発し、市内外へ小倉南区の魅力を発信
- ・小倉南区のプロモーションに区民等が主体的に参加できる「平尾台PRムービー企画・シナリオコンテスト」を実施

若松区役所

- ・多くの企業が集積する響灘地区における防災課題を抽出し、対策を立案するワーキンググループを開催
- ・中小企業向けに、自然災害等に備えた事業継続計画の策定支援や専門家による勉強会や個別相談会を開催

八幡東区役所

- ・歴史や自然、食、祭り等の地域資源を活かし、にぎわい創出につなげる「八幡東区彩発見 Action!」を実施
- ・地域団体・九州国際大学・区の連携協定を活用し、「大学生とつくる未来型自治会プロジェクト」を実施

八幡西区役所

- ・地域を支える持続可能な人材循環モデルを形成するため、産学官民連携によるプログラムを実施
- ・八幡西区のZ世代職員を中心に、地域や若者と連携した「にぎわいづくり」等の取組を企画・展開

戸畑区役所

- ・「文教のまち」の未来像を創るため、地域の歴史やポテンシャルの深掘り・調査を実施
- ・九州工業大学と区内の中高生の協働により、衛星の製作から宇宙放出までを目指すプロジェクトを実施

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和8年度に実施することが確定しているものではありません。